

(4) 学校課題研究計画

1 研究主題

表現力を身に付けさせる指導力の向上をめざして
～ 多様な言語活動を工夫して～

2 目指す児童の姿

自分の気持ちや考えを表現できる子ども

3 主題設定の理由

昨年度は、「深い学びに導くための指導力の向上をめざして」という研究主題で、児童を深い学びに導くために、主体的・対話的な学びに取り組んできた。各種学力調査の結果から見ると、本校の児童は表現力が身につけていないというわけではない。しかし、日頃の授業を振り返ったとき、課題を感じている教師がいることも確かである。

自分の考えをノートに書かせ、思考の足跡が残るように指導したり、まとめや振り返りを学年に応じて書かせたり、百マス作文に取り組んだりしたため、書くことに抵抗を感じる児童が減り、自分の書きたいことを表現することを楽しんでいるところも見られる。しかし、課題や条件に合った文章を書くことに関しては、今後も指導が必要である。

ペアやグループでの話し合い活動を積極的に行ったことで自分の意見を発表することに抵抗をもつ児童も減ってきている。しかし、苦手意識を持つ児童も少なくない。また、話し合ったことをまとめたり、さらに良い考えに昇華していくまでには至っていない。

「書くこと」「話すこと聞くこと」の活動において、自分の考えを発表するためには、語彙力や言語事項に関する知識や技能の習得も欠かすことができない。日常生活や友達との会話の中で使っている言葉の他にも、語彙の幅を広げていく必要のあると感じる。

そこで、今年度は、研究主題を「表現力を身に付けさせるための指導力の向上を目指して ～多様な言語活動を工夫して～」として、自分の考えや気持ちを言葉で表現できる、簡単な言葉ですませるのではなく、具体的に出来事や気持ち、理由などを説明できることものの育成をめざして、研究を進めていく。

4 研究の仮説

- (1) 児童が楽しんで活動できるよう言葉の学習を工夫し、授業やその他の活動の時間の中に設定することは、子ども達の語彙を増やし、自分の考えを思ったように表現できることにつながるであろう。
- (2) 学年の系統性を考えた言語事項を意識して指導することは、当該学年で身に付けるべき言語事項の定着を促し、表現力を高めるであろう。
- (3) 国語の授業を中心として身に付けた語彙力や言語事項の知識、技能は、他教科やその他の活動でも生かされ、「書くこと」「話すこと聞くこと」の表現の幅を広げるであろう。

5 研究の内容

(1) 実態把握の取り組みと学業指導

- ① 児童の学力・学習状況調査の実施と分析を行う。(とちぎっ子、全国学調等)
- ② 学業指導の徹底
- ③ 基礎・基本の定着を図るための工夫・授業改善
 - ・ 計画的、効果的にドリル学習やプリント学習を進める。

(2) 表現力を高める工夫

①語彙力・言語事項の指導

- ・言葉集めをする。(短時間に・継続的に)
(名前、様子や気持ちを表す言葉、動作を表す言葉など)
- ・読書の奨励
- ・国語辞典、漢字辞典の活用

②書くこと

- ・書く習慣の定着
(百マス作文、振り返り、日記指導等)
- ・ノート指導(思考の足跡が残るノート)
- ・書くときの型(低、中、高学年)を作り、活用する。
(理由や根拠、初め・中・終わり、起承転結等)
- ・作文指導(原稿用紙の使い方も含めて)

③話すこと聞くこと

- ・1分間スピーチ。(話す意欲を高めるテーマの工夫)
- ・話すときの型(低、中、高学年)を作り、活用する。

④その他

- ・表現活動における、ICT機器の効果的な活用法を研究する。
- ・児童が意欲的に取り組む学習形態を工夫する。
- ・学年の指導事項をはっきりさせ、その学年でしっかり身に付けさせる。

(3) 家庭との連携

①保護者の意識調査の実施と分析

②生活・学習リズムの向上

- ・早寝・早起き・朝ごはんの推進を図る。

③家庭学習(自主学習)の向上

- ・決まった時間に学習する習慣をつける。(小中連携による家庭学習習慣の実施)
- ・音読、読書への取り組みを支援する。

6 研究の方法

(1) 全学年の言語事項の系統性を表にまとめる。

(2) 校内の授業研究会(要請訪問、一人一授業)を実施し、全員で研修を行い、授業力指導力を高める。

(3) 月に一度、話合いの時間をとり、学年またはブロックで教材研究や指導案検討を行い、指導法を研究していく。

7 授業研究会の持ち方

(1) 授業研究会の形態

①学年・各教科等研究会・小中一貫教育等授業研究会の準備・研究を進める。

(2) 授業研究会の情報交換

①指導案は、全教職員に配付する。

②各研究部会・全体会で協議した内容は、別紙に要点をまとめ、全教職員に配付し、各研究部会の取り組みが分かるようにする。